天体形成研究会 プログラム 日時:2014年10月17日(金)~10月18日(土) 場所: 筑波大学 計算科学研究センター ワークショップ室

10/17(Fri)			
時間	内容	講演者	タイトル
9:30	開始		
9:30 - 9:40	開会挨拶	梅村 雅之	はじめに
	〈セッション1〉	(座長:三木 洋平)	
9:40 - 10:25		田中 賢(筑波大)	diffuse photonを考慮した3次元輻射輸送計算 on GPUs
10:25 - 10:55		中里 直人(会津大)	天体物理学シミュレーションにおけるFPGAの利用について
10:55 – 11:10	休憩		
	(In . 2 - 2 0)	/ 	
11.10 11.40	〈セッション2〉	(座長:Alex Wagner) 若松 剛司(新潟大)	重力波データ解析における信号とノイズについて
11:10 - 11:40 11:40 - 12:10		西 亮一(新潟大)	重力版ナーダ解析における信号とノイスについて 位置天文衛星Gaiaの現状とNano-JASMINEとのcollaboration
12:10 - 12:40		中井 直正(筑波大)	初期宇宙の水素分子の観測可能性
12.10 - 12.40		中开 但正(巩拟人)	初朔于田の外来ガナの戦劇可能は
12:40 - 13:45	昼食		
12.10	三尺		
	〈セッション3〉	(座長:桐原 崇亘)	
13:45 - 14:05		佐々木 さゆり (筑波大)	宇宙論的なN体シミュレーション
14:05 - 14:35		渡邉 歩(筑波大)	宇宙大規模構造における高温ライマンアルファ吸収体の物理的性質
14:35 - 15:05		小野間 章友(筑波大)	baryonとCDMの相対速度が及ぼす初期天体形成への影響
15:05 - 15:20	休憩		
	〈セッション4〉	(座長:安部 牧人)	
15:20 - 15:50		金子 紘之(筑波大)	観測・理論で探る銀河衝突による活発な星形成
15:50 - 16:20		鈴木 匠(新潟大)	原始星形成過程の降着円盤について
16:20 - 16:35	休憩		
	/ la \$.	ᄼᅉᄐᇎᆝᇦᄹᅙ	
10.05 10.55	〈セッション5〉	(座長:五十嵐 朱夏)	41:70 L L : 47:40
16:35 - 16:55		小山 亮平 (筑波大) 村田 貴紀(筑波大)	銀河のclustering解析
16:55- 17:25		刊四 良礼(外次人)	矮小銀河風における銀河の形状依存性
17:25 - 18:30	懇親会準備		

講演基調は、30分「口頭(20分)+質疑/議論(10分)」となります。 (筑波大のD3は45分「口頭(30分)+質疑・議論(15分)」、B4は20分「口頭(15分)+質疑・議論(5分)」)

18:30 - 20:30 懇親会

天体形成研究会 プログラム 日時:2014年10月17日(金)~10月18日(土) 場所:筑波大学 計算科学研究センター ワークショップ室

10/18 (Sat)

時間 内容 講演者 タイトル

9:30 開始

〈セッション6〉 (座長:桐原 崇亘)

9:30 - 9:50 荻野 孝浩 (筑波大) 宇宙流体力学の基礎 —Parker解—

9:50 - 10:10 今 友宏(筑波大) 宇宙流体力学の基礎 —衝撃波とRankine-Hugoniot relation—

10:10 - 10:40 加藤 一輝(筑波大) Can cusp-core transition solve the too-big-to-fail problem?

10:40 - 10:55 休憩

〈セッション7〉 (座長:田中 賢)

10:55 - 11:15 保科 さや香(筑波大) 原始惑星系円盤ダストに対する中心星輻射の力学的効果

11:15 - 11:35 石原 駿 (筑波大) 惑星大気の輻射輸送について

11:35 - 12:20 小松 勇(筑波大) 太陽系外惑星における光合成モデル: 光吸収とエネルギー移動計算

12:20 - 13:25 昼食

〈セッション8〉 (座長:小松 勇)

13:25 - 13:55 山崎 健太郎(筑波大) 磁気回転不安定性に関する局所的シュミレーション

13:55 - 14:25 花輪 知幸(千葉大) 強い衝撃波の数値シミュレーションと体積粘性

14:25 - 14:55 松元 亮治(千葉大) 活動銀河中心降着円盤の状態遷移シミュレーション

14:55 - 15:10 休憩

〈セッション9〉 (座長:鈴木 裕行)

15:10 - 15:40 工藤祐己(千葉大) 銀河ダイナモの大局的3次元数値実験